

2023年（後期）

授業計画

科目名（副題）	開講年次	単位	担当者名
けいざいとくらし	1年	4	内村治
授業概要			
経済は生き物とよく言われます。コロナ禍含めて日々変化する我々の生活環境、つまり社会に的確に対応してより良い人生を送るために経済の理解が大切です。また、人類が直面する課題として気候変動や感染症問題、ウクライナ侵攻とヨーロッパへの波紋、富の格差問題、権威主義と民主主義の対立などがあり、これらを理解する為にも経済の洞察は必要不可欠です。本授業では、難しい経済とくらしの理解のための第一歩として経済活動や考え方の基本的なところを勉強しようと思います。			
授業目標			
1. 社会の中で様々な経済活動が起こっていることを理解する。 2. 経済を理解するうえで必要な用語と考え方の理解をする。 3. 今、起こっている経済事象について理解が進めたらと思う。			
授業方法			
<ul style="list-style-type: none"> 毎回パワーポイントをベースとする資料を事前に配布してオンラインで授業を進める。 なるべく、学生の皆さんとの双方向でのコミュニケーションを基本として進める。 			
成績評価方法・基準			
出席 70%、授業への参加意欲 20%、発表 10%			
教科書・教材・参考文献 等			
パワーポイント提示。必要なものは授業前日までにデータで送ります。			
質問への対応			
授業中にも可			
授業経過（授業日程に若干の変更）			
項目	内容		
1 10・3	オリエンテーション	授業の進め方の説明と確認。生活の中で経済がどのように影響するか理解する。	
2 10・10	気候と経済	気候の因子、自然災害の経済リスク、対応策を理解する	
3 10・17	海と経済	海洋国家という一面もある日本の経済との関係など理解	
4 10・24	芸術と経済	文化産業の位置づけ、芸術の経済面と関心度を理解する	
5 10・31	サッカーと経済	ワールドカップサッカーに参加する日本のサッカー経営と海外との比較	
6 11・7	中国・台湾経済	中国圏・台湾の歴史的関係、経済の理解	
7 11・14	オーストラリア・NZの経済	オーストラリア・NZの立ち位置、経済の強み、資源経済	
8 11・21	東南アジア・インドの経済	東南アジア・インドの経済関係、日本との関係	
9 11・28	感染症と経済	感染症の歴史、経済への影響、対応薬の経済関係	
10 12・5	宗教と経済	世界の大宗教の概観と経済との繋がり	
11 12・12	ゼミ研究（仮）	希望者によるプレゼン	
12 12・19	ゼミ研究（仮）	希望者によるプレゼン	
13 1・9	鉄道とくらしか治安と経済	鉄道含めて通勤/通学の手段と経済関係、鉄道の経済史	
14 1・16	不動産とくらしか貿易と経済	各国の不動産事情とその経済効果、不動産の値決め	
15 1・23	まとめ		
履修者へのコメント			
障害があることで共通の認識もある自分がさまざまな障害特性のある方々にインターネットで結びついてどのような授業ができるかの挑戦となります。いろいろな経済の側面を勉強すると共に一緒にその挑戦を楽しんでいただければと思います。			